

意味を持った“^{かまえ}構”の例

園

国構 周囲を囲む意味の部首。

字です。

園 = 周囲に“かこい”を設けた^{その}苑(花苑) ^{えん えん}袁は苑の代用。形声

矢

箱構 箱の形を表わした、箱の意味の部首です。

矢 = 矢を入れる箱。醫の略字として使われますが、医も朶も

武器ですから、病気を退治する薬用酒という意味の字です。

問

門構 門の意味の部首。

問 = 門に口を寄せて“たずねる”ことを表わした会意・形声字。

音は門。

汽

気構 蒸気の象形で、蒸気の意味の部首。

汽 = 水蒸気という意味の会意形声字。動力に水蒸気を使うの

で、“汽車・汽船”という名が付けられました。

衛

^{ぎよう}行構 道の象形で、道の意味の部首。

衛 = 人が行ったり来たり(^{えい}韋)して警戒する意味の会意形声

字。

戦

^{ほこ}戈構 武器の意味の部首。

戦 = 武器を持って“たたかう”意味の形声字です。音は^{セン}単

式構 標識(目じるし)の意味の部首。

式

式 = 工作をする時の目じるし、つまり“お手本”“ひな型”。

一定の形式。

包

^{つつみ}包構 包む意味の部首。勹は人が物を抱きかかえる象形

です。

包 = 巳はまだ生まれない子の象形。胎児が人の腹に“つつまれ”てい

る意味の会意字です。